

札幌市健康サービス産業推進事業採択

＝ジュネリカ＝

札幌市東区で介護予防サービスに特化した短時間デイ「早稲田イーライフ札幌」を運営するジュネリカは、本年度の札幌市健康サービス産業推進事業に採択された。要介護・要支援認定を受けていない高齢者等対象の「介護予防教室」を同・式番館で十月からスタート。非該当者や介護保険未認定者を対象にする予防デイは珍しく、「要支援予備軍」への対応、状態が改善した利用者の受け皿づくりにもつながる試みだ。

予防特化型短時間デイ「早稲田イーライフ札幌・式番館」(東区)で

同社は二十一年八月、道内で初めて要支援者だけを対象にした「早稲田イーライフ札幌」を開設。二十三年八月に同・式番館をオープンした。利用者は二事業所合わせて約百三十人。保健師、看護師、作業療法士、栄養士、社会福祉士、介護福祉士等を配置。介護予防の啓発や地域貢献を目的に、介護予防センターと連携し住民の体操指導も行っている。今回の事業は、これまで実践してきた早稲田大学エルダリー・ヘルス研究所開発のプログラムを位置付け、通常二時間

非該当・未認定者を対象 来月から「介護予防教室」



「介護予防教室」は予防デイのノウハウを生かして運営する。同・式番館では要介護に移行した人が継続的に利用できるよう、十月から毎週土曜日午後には要介護者対象のデイも展開。非該当・未認定から要介護まで一貫して対応できる体制づくりを進める。問い合わせは☎011(768)8101。

程度のプログラムを一時間半程度に短縮。東北、中央、豊平、西各区一部地域をエリアに送迎する。

毎週水曜日と金曜日の午前十一時～午後零時半、デイの空き時間で実施。定員は各曜日六人、月額利用料は月四回利用で六千円。十二月末まで三カ月間行い、二十五年以降の事業化を検討する。西